



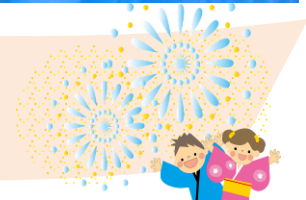
夏休みが終わり、2学期がスタートしました。児童生徒は、元気な姿を見せてくれています。約40日間の休み中、病棟内での花火会や2学部の生徒たちの職場体験学習など、日頃の学校生活では経験できないような行事がありました。「9月号」では、夏休み中の児童生徒の様子を中心に伝えします。ご意見・感想等ありましたら本校までお願いします。



3回にわたり「ボランティア教室」が開講されました。最終回（8月21日）は、車椅子の介助方法等について講義と実技がおこなわれました。

病棟・学校 合同行事

花火会



8月5日（水）、和歌山病院内の4つの病棟で「花火会」がおこなわれました。夕刻から「お楽しみ会」で歌やダンスなどで身体活動をおこないました。その後、窓越しに花火を鑑賞しました。和歌山病院に入院している児童生徒は、久しぶりに保護者の方と一緒に楽しい時間を過ごすことができました。



2学部 職場体験学習



図書館での体験学習の様子



2学部（通学生）では、夏休みを利用して職場体験学習をおこなっています。高等部では、3年生が中心となり、卒業後の進路を想定した内容で実施しています。中学部では、2日間程度、2年生が、個々の実態に応じて実施されています。参加した生徒たちは、学校の授業では経験できない働くことの楽しさや大変さについて体験的に学ぶことができました。

スーパーでの体験学習の様子



2学部・進路学習 卒業生の話を聞く会

8月20日（木）、2学部の進路学習の一環として、「卒業生の話を聞く会」がおこなわれました。この会は、卒業生を講師に迎え、仕事の楽しさや大変さについての話を聞いて、自分の進路について考える機会としています。卒業生からは、「少しでもやったことのないことにチャレンジしてほしい」とアドバイスがありました。



全国病弱虚弱教育研究連盟 研究協議会 京都大会



全国病弱虚弱教育研究連盟が主催する研究会が8月4日（火）、5日（水）に京都市でおこなわれました。分科会（PTA）で、本校 PTA の東岸正子副会長が「PTA 活動の取組」について報告しました。暑い中でしたが、全国からたくさんの関係者が集まり、PTA の課題について熱心な協議がおこなわれました。協議された内容について、今後の PTA 活動に役立てていきたいと思ひます。また、本校の赤松正敏教諭（写真：左から3人目）が病弱教育の振興発展に貢献した功績により表彰されました。

10月の行事予定

- 10月 5日（月）教育実習開始〈19日（月）まで〉
- 6日（火）紀の国わかやま国体 閉会式
- 7日（水）病棟行事〈1学部〉
- 12日（月）体育の日〈祝日〉
- 15日（木）中間考査〈2学部・16日（金）まで〉
- 17日（土）いきいき交流教室（絵本の読み聞かせ等）
- 19日（月）薬物乱用防止教室〈2学部・外部講師招聘〉
- 21日（水）校外学習〈1学部〉
- 23日（金）全校集会
- 24日（土）紀の国わかやま大会 開会式
- 26日（月）紀の国わかやま大会 閉会式
- 28日（水）移動水族館



2学部（通学生）が紀三井寺陸上競技場へ観覧に出かけます。

県立自然博物館の協力のもと実施されます。実際に生きた魚を触る体験や専門的な講義を予定しています。